

水戸藩開藩四百年記念『桜田門外ノ変』映画化支援の会
歴史講演会(全6回)



「桜田門外ノ変」の時代 ～幕末の水戸藩～

第1回

「大日本史」編纂と水戸藩

講師：久野 勝弥 氏

日時：平成20年9月27日(土)
9時30分～11時30分

場所：水戸市男女文化センター
びよんど

第2回

水戸藩の天保の改革と徳川斉昭公

講師：安見 隆雄 氏

日時：平成20年10月26日(日)
9時30分～11時30分

場所：茨城県三の丸庁舎

第3回

『桜田門外ノ変』こぼれ話

講師：久野 勝弥 氏

日時：平成20年11月30日(日)
9時30分～11時30分

場所：水戸市男女文化センター
びよんど

第4回

史料でみる「桜田門外ノ変」
－思想的背景－

講師：永井 博 氏

日時：平成20年12月23日(火)
9時30分～11時30分

場所：茨城県立歴史館

第5回

史料でみる「桜田門外ノ変」
－政治的背景－

講師：永井 博 氏

日時：平成21年1月11日(日)
9時30分～11時30分

場所：水戸市男女文化センター
びよんど

第6回

天狗騒乱と幕末の水戸藩

講師：宮澤 正純 氏

日時：平成21年1月25日(日)
9時30分～11時30分

場所：水戸市男女文化センター
びよんど

関連事業

～幕末日本と徳川斉昭～〔茨城県立歴史館主催事業〕

「井伊直弼と徳川斉昭～対立の構造と真意～」

講師：母利 美和 氏

日時：平成20年10月25日(土) 14時～16時

場所：茨城県立歴史館

「幕末の大奥～斉昭と天璋院」

講師：畑 尚子 氏

日時：平成20年11月9日(日) 14時～16時

場所：茨城県立歴史館

水戸藩開藩四百年記念「桜田門外ノ変」映画化支援の会

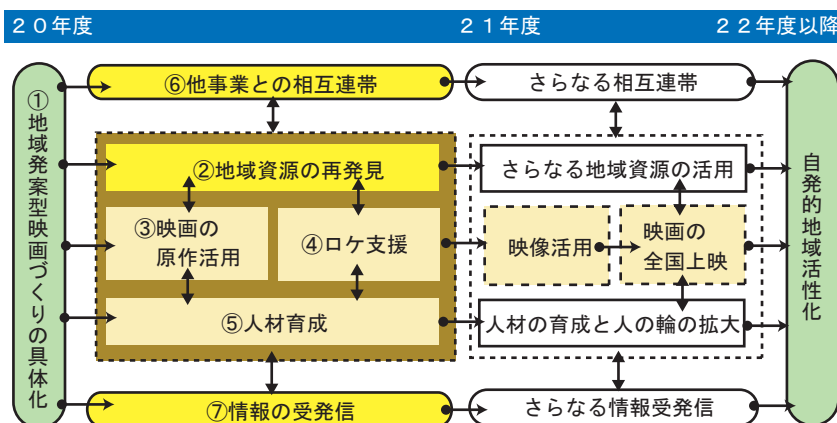
歴史講演会（全6回）

徳川御三家の一つである水戸藩が成立した慶長14年（1609年）から数えて、平成21年（2009年）は、その四百年目にあたります。この記念すべき年を祝うイベントとして記念映画の製作が発案され、その題材を探し、行き着いたのが、吉村昭氏の小説『桜田門外ノ変』です。吉村氏のこの歴史小説は、その実証的な筆致で時代の一コマを切り取って、読者の前に示してくれます。この小説では、関鉄之介という一人の水戸藩士の目を通して、幕末の一時代が浮き彫りにされていきます。

幕末の日本に大きな転機をもたらし、尊皇攘夷の志士たちが、列強との戦端を開き、さらには明治維新へと突き進んでいくための先駆けになったこの「桜田門外ノ変」。その前後の経緯にもふれながら、歴史のかつ政治的な意義を確認しつつ、郷土茨城の先人たちの思いを、改めて見つめ直していきます。

『桜田門外ノ変』映画化支援の会の活動概要

江戸の末期、水戸藩による幕政改革をめざした学問・教育思想は、押し寄せる列強の脅威に対して、諸藩を「尊王攘夷」の旗印の下に糾合させるバックボーンとなりました。さらに、幕権回復のために断行された安政の大獄に起因する水戸藩浪士らによる「桜田門外ノ変」は、幕末日本に大きな転機をもたらし、雄藩や尊攘志士らの列強との交戦、続く明治維新への先駆となりました。私たちは、水戸藩が最も熱く燃えた日々を郷土の美しい風景とともに映し出す『桜田門外ノ変』の映画化をめざします。どうぞ皆さん、この映画づくりと、それを起爆剤とした多彩なまちづくり活動（講演会や史跡めぐり、交流事業ほか）に、是非ご参加下さい。茨城はもとより日本全国に向けて、混迷する現代を見すえ新たな時代を切り拓く「気運」を醸成していきましょう。



参加申込書（希望される講演会の口にチェック（）を入れて下さい）

<input type="checkbox"/> 第1回 「大日本史」編纂と水戸藩	<input type="checkbox"/> 第4回 史料でみる「桜田門外ノ変」 —思想的背景—
<input type="checkbox"/> 第2回 水戸藩の天保の改革と徳川斉昭公	<input type="checkbox"/> 第5回 史料でみる「桜田門外ノ変」 —政治的背景—
<input type="checkbox"/> 第3回 「桜田門外ノ変」こぼれ話	<input type="checkbox"/> 第6回 天狗騒乱と幕末の水戸藩

氏名 _____ 所属 _____
 電話 _____ Fax _____

お申し込み Tel&Fax 029-303-0310